

全力で突っ走れ！ 折乃笠部長

富士山歴訪の旅

1. 大月秀麗富嶽十二景登山の旅

2012年

【1】目的 【2】地図



目次

【1】目的

- (1) 更なる大月発見
- (2) 大月市民特性の地理的背景
- (3) 何事にも目的を持ってチャレンジ

【2】大月市秀麗富嶽十二景 十九峰 地図

【3】	八番 岩殿山	4月30日(月)
【4】	六番 扇山	5月19日(土)
【5】	十一番 高川山	5月26日(土)
【6】	七番 百蔵山	6月10日(日)
【7】	八番 お伊勢山	7月14日(土)
【8】	十番 九鬼山	8月4日(土)
【9】	九番 倉岳山 高畑山	8月13日(月)
【10】	二番 牛奥ノ雁ヶ腹摺山 小金沢山	8月16日(木)
【11】	五番 奈良倉山	8月18日(土)
【12】	十二番 清八山 本社ヶ丸	9月1日(土)
【13】	四番 笹子雁ヶ腹摺山	9月9日(日)
【14】	一番 雁ヶ腹摺山 姥子山	9月29日(土)
【15】	三番 大蔵高丸 ハマイバ	10月6日(土)
【16】	四番 滝子山	11月2日(金)

【17】考察

- (1) 更なる大月発見
 - ①全体を通して
 - ②秀麗富嶽十二景 日本一富士山が美しい十九の峰
 - ③大月の文化
 - ④悲しみの森
 - ⑤まとめ
- (2) 大月市民特性の地理的背景
- (3) 何事にも目的を持ってチャレンジ
 - ①心意気
 - ②チャレンジ ベスト5
 - ③失敗 ワースト5
 - ④楽しかった ベスト5

【18】まとめ

【1】目的

2012年

大月秀麗富嶽十二景を一年掛けてたずねようとしたきっかけは次の三つの目的からである。

- ◆三年ぶりに住居を大月に移し、更なる大月発見をする
- ◆大月市民の特性を地理的背景から考える
- ◆何事にも目的を持ってチャレンジする 常に歩くこと

(1) 更なる大月発見

秀麗富嶽十二景は、大月市のふるさと創生事業として観光促進や自然保護に活用するために定められた。

大月市から見て南南西方向にある富士山は三ツ峠山等の山々が、その裾野を隠すことになるが、これを富士山が十二単を身につけているように見えるとして、十二の数字をとって十二景が選ばれた。

選定は1990年に大月市出身の山岳写真家白旗史朗を中心におこなわれた。大月市の主催による秀麗富嶽十二景写真コンテストが毎年開催されている。

一番山頂から十二番山頂まで番号がつけられており、二つの山頂が一つとして数えられているものもある。

山頂として数えれば十九峰が選ばれている。

一番山頂	雁ヶ腹摺山(1874m)・姥子山(1503m)
二番山頂	牛奥ノ雁ヶ腹摺山(1995m)・小金沢山(2014m)
三番山頂	大蔵高丸(1781m)・ハマイバ(1752m)
四番山頂	滝子山(1590m)・笹子雁ヶ腹摺山(1358m)
五番山頂	奈良倉山(1349m)
六番山頂	扇山(1138m)
七番山頂	百蔵山(1003m)
八番山頂	岩殿山(634m)・お伊勢山(丘陵地・約550m)
九番山頂	高畑山(982m)・倉岳山(990m)
十番山頂	九鬼山(970メートル)
十一番山頂	高川山(976メートル)
十二番山頂	本社ヶ丸(1631m)・清八山(1593m)

今回、十九峰を一年かけて全部を登る。

そして、そこから見える富士山を仰ぎ、更にはそれぞれの山と途中の街並みを歩くことにより、自分の足と五感を使って、更なる大月を発見する。

(2) 大月市民特性の地理的背景

現在、私が住んでいる山梨県大月市は岩殿山頂に関東三大名城の岩殿城（今は跡地）を有している。

その城主小山田家は名家であるが、武田信玄の四男勝頼を裏切り自害させ、武田家を滅亡させた張本人と言われている。

是非ともその理由とそのことに大きく影響を受けている大月市民の特性について知りたい。

私は20年前にこの大月の地に引っ越してきた。

その頃からここに住む人たちの土地柄の特性みたいなものを感じていた。

個人個人は皆違う人たちであるが、全体を括るとこのような人たちと
言うことができる。

これは一体何なのだろうと思いつけてきた。最近何となくわかってきた。

①地理的背景

②歴史的背景

③血統的背景

がある。

歴史的背景については5年前に論文にした。

結論は以下とした。

大月市民は桓武天皇を始祖とする相馬将門の血を引く。

また、一時は武田家と同等の実力を持つ小山田家の血も引く。

小山田信茂が自害した後、その直系は稚児落しに残された稚児は浅利の郷で成人したという。浅利には小山田直系の血が流れているのである。

もし、武田信玄が天下を取っていたならば、小山田氏は第一の重鎮。

大月市民から大久保利通や西郷隆盛級の政治家を輩出していたかもしれない。

大月市民は歴史的にエリートでレベルが高い。

今回は、地理的背景について調べ、考えてみたい。

(3) 何事にも目的を持ってチャレンジ

2012年3月4日 ” 甲州街道、日野～大月 一日56km走破” にチャレンジ。

結果、途中上野原にて股関節トラブルにより断念。

以下に失敗の原因解析と再発防止を示す。

今回のチャレンジは、その中の再発防止による新たなチャレンジである。

2012年3月6日 開発管理部長ブログから

『1. 有言実行、周りにやるぞと言ってしまい、自分が逃げられなくしてしまう。

【原因解析】

焦り過ぎた。

【再発防止】

少しは逃げ場を作っておく方が良い。

2. 苦しい事も前向きに実行すると楽しくなる。

【原因解析】

現時点の自分には限度がある。

【再発防止】

更にいろいろな経験をしたり、本を読んだりして修行していく。

今、稲盛和夫（元京セラ会長）著の” 生き方” を読んでいますが、心に沁みています。

3. 準備と計画をしっかりとやる。

体力はジョギングで、計画はインターネットでしっかりと調べておく。

【原因解析】

今回失敗の主原因。

まず、この4ヶ月長距離ウォーキングを実施していなかった。

5～7kmのジョギングは週3回実施していたので安心してしまった。

長距離ウォーキングとジョギングは全く別のものである。

また、寒さ予測及び対策ができていなく、急激な体力低下につながってしまった。

前々日まで風邪をひいていて薬を飲んでいた。

【再発防止】

本番に向い、ウォーキングの訓練が必要。特にボールジョイントの強化。
体調が悪い時は中止も考える。

本番は春または秋の晴天時に実施する。

4. 外部の話を受取る。今回は「常に歩くこと」の和尚さんの話。

【原因解析】

ただ単に歩くことではなく、精神のあり方の理解が十分でなかった。

【再発防止】

物事の本質を見抜ける様、修行する。

5. 周りの協力を得る。

今回は家内の早朝朝ごはんとお弁当などなど。

【原因解析】

もう少し、事前に栄養補給が必要だったか？

ただし、前日の土曜日、会社休出後の夜、栄養補給のため
日野駅前の”やよい亭”へ行くと偶然C設の熊さんがいて
フライドポテトのおすそ分けをもらった。

十分な栄養補給と励ましをいただいた。

【再発防止】

今回は周りの協力よりも自分の問題。

6. 歩くことを好きになる。

【原因解析】

今でも歩くことは好きである。

今回で嫌いになったわけではない。

ただし、歩くことの難しさを十分知ることができた。

【再発防止】

更に好きになる様、自分自身で演出していく。

7. 旅の心を持つ。

自然と融合する。

【原因解析】

今回は頭の中は56km走破の事でいっぱい
あまり周りの自然を見る余裕がなかった。

【再発防止】

4月から全面的に生活を大月に移行するに際し、一年掛けて

大月市内の秀麗富嶽十二景（富士山が美しく見られる十九の峰）
登山を予定。

自然との融合を試みる。

体験記&写真集にする予定。

皆さんにも観てもらいたいです。

8. 必ず自分に御褒美を準備する。

たとえばビール、キリン氷結、清酒などなど。

【原因解析】

ここはばっちりできていた様に思う。

高尾山口駅でのあまいホットコーヒー。

相模湖駅でのかりんとう

上野原での味噌ラーメンとライス。

大月自宅でのにごり酒 ← 非常に美味かった！

【再発防止】

更なる強化策を考える。

9. 毎回再発防止をして向上していく。

【原因解析】

できていなかった。これも失敗の大きな原因の一つ。

前回、6回に掛けて日野～下諏訪まで歩いたが

その再発防止策が十分生かされていなかった。

【再発防止】

再発防止策はたてるだけではなく、実行が肝心。

仕事も同じ。

10. 心の余裕を持つ。

【原因解析】

今回、まったく心の余裕無。

3月中の強行突破しか頭に無かった。

【再発防止】

何事も心の余裕が必要。

まだまだ修行をしないとイケません。

最後に、もう一度、繰返します。

皆さんも是非参考にして下さい。

『大切なことは
「失敗は失敗と認めて、それを踏み台にして、前に進んで行く。」
つまり、失敗を恐れず、何事にもチャレンジして、
失敗したら、再発防止をしっかりとやってまた前に進む。
常に歩くこと。』
人生でも、生活でも、仕事でも同じです。』

上記7. で宣言してしまい、自分が逃げられなくしてしまった。
今後、少しは逃げ場を作っておく方が良いかもしれない。

【2】大月市秀麗富嶽十二景 十九峰 地図

大月市秀麗富嶽十二景 十九峰 地図



二番 牛奥ノ雁ヶ腹摺山

二番 小金沢山

一番 雁ヶ腹摺山

五番 奈良倉山

三番 大蔵高丸

一番 姥子山

三番 ハマイバ

四番 滝子山

七番 百蔵山

六番 扇山

四番 笹子雁ヶ腹摺山

八番 お伊勢山

八番 岩殿山

大月駅

十二番 清八山

九番 倉岳山

十二番 本社ヶ丸

十番 高川山

十一番 九鬼山

九番 高畑山

秀麗富嶽十二景	

